

「がん教育に係る外部講師派遣」実施要項

1 目的

がんは日本人の死因第1位となっており、子どもの頃から健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理することは重要である。そこで、がんに対する正しい知識、がん患者への理解を通じ、健康と命の大切さに対する認識を深めることが必要となる。

本事業は、医師、看護師などがんに関わる専門家や相談員、がん経験者などを教育機関に派遣し、がんに関する教育（以下「がん教育」）を行うことにより、児童生徒ががんについての正しい理解とがん患者への理解を通じ、健康と命の大切さに対する認識を深めることを目的とする。

2 対象

外部講師によるがん教育を実施する対象は、群馬県内の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に通う児童生徒

3 申込み方法

外部講師によるがん教育を希望する教職員やPTAなどの学校関係者（以下「申込者」）は、学校医と相談の上、実施希望日の3か月前までに別添資料「がん教育外部講師派遣に関する相談窓口一覧」に掲載している施設及び機関（以下「機関」）から、講師、テーマなど希望内容を選択し、FAX又はメールにより様式1「がん教育に係る外部講師派遣依頼申込書」を該当機関担当窓口まで送付する。

4 実施方法

（1）講師

各機関に所属する者

（2）内容

「外部講師を用いたがん教育ガイドライン」（文部科学省）に留意し、各機関のテーマに基づき申込者及び外部講師の所属する機関と調整の上、実施する。

なお、必要物品は原則、申込者が調達する。

（3）費用

① 各機関の示すとおりとする。

② ①以外の費用が発生する場合は、申込者及び機関との協議により調整する。

5 実施結果の報告

がん教育を実施した申込者は実施後、様式2「がん教育実施結果アンケート」により群馬県教育委員会健康体育課へ報告する。

参考例

年 月 日

(機関名) 様

(学校名)

(校長名)

がん教育推進に係る外部講師派遣についてお願い

日頃から、学校保健及び健康福祉行政の推進に御協力いただき、感謝申し上げます。

本県では、がん教育において、各専門機関の協力を得ることで、児童生徒ががんについて正しい知識とがん患者への理解を通じ、健康と命の大切さに対する認識を深めるため、がん教育を推進しております。

つきましては、本校におきましても、専門機関の御協力を得て、さらなるがん教育の充実を目指しており、貴台にがん教育に係る外部講師派遣について御協力いただきたく、御連絡させていただきました。

御多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、講師の派遣について、御配慮くださいますようお願いいたします。

記

<提出書類>

- ・「がん教育に係る外部講師派遣依頼申込書」(様式1)

年 月 日

がん教育に係る外部講師派遣依頼申込書

(機関名) 様

申込者	住 所				
	(フリガナ) 学 校 名				
	(フリガナ) 担 当 者 名				
	電 話		FAX		
	E-mail				
実施希望日	第 1 希望日	年	月	日 ()	
		午前・午後	時	分 ~	時 分
	第 2 希望日	年	月	日 ()	
		午前・午後	時	分 ~	時 分
	第 3 希望日	年	月	日 ()	
		午前・午後	時	分 ~	時 分
希望内容 ※別添一覧を 参照の上、御 記入ください	希望講師	講師職種 (① ② ③)			
	テーマ	<input type="checkbox"/> がんとは <input type="checkbox"/> 予防・検診 <input type="checkbox"/> 治療・緩和ケア <input type="checkbox"/> 理解・共生 <input type="checkbox"/> その他 { 希望内容の詳細 }			
	対象者	学年： 年生 人数： 人 (規模： <input type="checkbox"/> クラス <input type="checkbox"/> 学年 <input type="checkbox"/> 全校)			
	その他	その他、留意点などがあれば御記入ください。			

※本依頼申込書は希望機関へ送付していただき、
日程等の調整は、各機関からの連絡をお待ちください。

がん教育実施結果アンケート

学校名：

回答者名：

電話番号：

実施日： 年 月 日

送付先：群馬県教育委員会健康体育課 学校保健係 宛て (FAX：027-243-3211)

問 がん教育の実施内容等について、御回答ください。

①講師の施設及び団体・職種

- ・施設及び団体名 () 講師氏名 ()
- ・講師の職種 医師 看護師 保健師 相談員
研究員 がん経験者 その他 ()

②講演及び授業のテーマ【ガイドライン4-(3)がん教育に必要な内容を参照】(複数回答可)

- (ア)がんとは (イ)種類とその経過 (ウ)日本におけるがんの状況
 (エ)予防 (オ)早期発見・がん検診 (カ)治療法 (キ)緩和ケア
 (ク)がん患者の「生活の質」 (ケ)がん患者への理解と共生
 その他 ()

③対象学年・人数

() 年生 () 人

④講師との調整・事前準備

- うまくできた ある程度できた あまりできなかった できなかった

⑤外部講師による出前授業の内容・進め方

- よかった だいたいよかった あまりよくなかった よくなかった

⑥児童生徒の理解の促進

- 進んだ ある程度進んだ あまり進まなかった 進まなかった

⑦-(1) 別添「がん教育に係る外部講師の派遣可能な機関一覧」に掲載している情報

- 役に立った ある程度役に立った
 あまり役に立たなかった 役に立たなかった

-(2) 役に立った情報、その他必要な情報について、御記入ください。(自由記載)

--

⑧実施の感想、児童生徒の反響などがあれば、御記入ください。(自由記載)

--

御協力、ありがとうございました。

※なお、本回答は今後の参考とするため、講師派遣機関へも情報提供いたします。